

2021年10月12日  
首都圏新都市鉄道株式会社



## 『2021年度 異常時総合訓練』のお知らせ

～10月21日（木）TX総合基地にて実施～

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社（代表取締役社長 柚木 浩一、本社：東京都千代田区）では、2021年10月21日（木）、つくばエクスプレス総合基地（つくばみらい市筒戸 3500）において異常時総合訓練を実施いたします。

TXの安全への取り組みとして、事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等及び復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟することを目的としております。

訓練の概要につきましては、**別紙1**をご覧ください。

（尚、本年度の訓練では、一般のお客さまの参加および見学はありません）

<参考>過去の訓練実施の様子



（避難誘導救出訓練）



（復旧訓練）

<報道関係者の皆様へ>

※「2021年度 異常時総合訓練」への取材をご希望される報道関係者の方は、お手数ですが

**別紙2**をご参照の上、FAXにてご返信いただきますようお願いいたします。

## 『2021 年度 異常時総合訓練』の概要について

1. 実施日時： 2021 年 10 月 21 日（木）13：00～15：40 頃  
※ 雨天時決行（荒天時中止）
2. 実施場所： つくばエクスプレス総合基地（茨城県つくばみらい市筒戸 3500）  
※TX 守谷駅より徒歩約 20 分
3. 内 容：
  - （1）目 的：事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等及び復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟する。
  - （2）訓練想定：10 月 21 日（木）13 時 21 分頃、秋葉原駅 12 時 45 分発、つくば駅行き、下り区間快速第 4999 列車が、みらい平駅手前 43 k m 付近を速度約 125 k m/h で A T O 運転中、隣接する道路において交通事故が発生した。この事故により、トラックが運搬中の工事用鉄骨 2 本が軌道内に落下し、架線と線路等を支障した。乗務員は、前方に支障物を発見し、直ちに非常ブレーキを使用して列車を停止させようとしたが、速度約 40 k m/h で同鉄骨と衝突、停止した。  
このため列車は、1 号車第 1 台車全 2 軸が脱線し、乗客約 13 名が負傷した。
  - （3）被害状況：① 下り線（上り線側）のレール上に支障物（鉄骨）残存  
② 乗客約数十名中（車椅子ご利用のお客さま 1 名）※、負傷者 13 名（重症者 2 名、中等症者 1 名、軽症者 10 名）  
※車椅子ご利用のお客さまについては、「搬送トロ」を使用して救出  
③ 架線断線  
④ 線路損傷
  - （4）訓練概要：① 通報連絡・情報収集伝達  
② 救出・避難誘導  
③ 支障物（鉄骨）撤去  
④ 車両脱線復旧・線路復旧・架線断線復旧  
⑤ 臨時速度情報地上子及び臨時信号機設置  
⑥ 応急手当(AED 心肺蘇生・三角巾による止血等)
4. 参加人員：予定総数 約 250 名
  - （1）訓練参加者 約 180 名（当社社員約 120 名、消防・警察関係者約 60 名 他）
  - （2）見学者 約 70 名（当社社員、消防・警察関係者など）  
【消防・警察関係】常総広域消防本部・つくば市消防本部・取手市消防本部・常総警察署・取手警察署※本年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために、訓練参加者・見学者は、一部の訓練を除き、マスク着用にて実施します。



搬送トロ